

競技注意事項

1. 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟規則および本大会要項により実施する。
2. 招集について（招集所は100mスタート地点後方避難タワー下）
 - (1) 競技者は招集完了時刻までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の誘導に従い競技場に入場する。ただし、走幅跳、投てき競技は現地招集とする。
 - (2) 招集時刻は次の一覧表のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始30分前	競技開始20分前
投てき競技	競技開始40分前	競技開始30分前
跳躍競技	競技開始50分前	競技開始40分前
棒高跳	競技開始60分前	競技開始50分前

※競技者は、競技順序記載の該当する組の招集時刻に合わせて、招集を受けること。

- (3) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。（但し、他種目に出場中は代理でも可）
 - (4) リレーのオーダー用紙は当該種目、第1組目の招集完了時刻1時間前までに、競技者係に提出すること。オーダー用紙は招集所に準備する。
 - (5) 四種競技の招集は、第1日目及び第2日目の最初の種目については、招集時刻一覧表のとおり招集所で行う。第2種目は、競技開始20分前までにそれぞれの競技場所に集合すること。
3. 番組編成について（レーン順・試技順）
 - (1) トラック競技の予選におけるレーン順とフィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号順とする。
 - (2) タイムレース予選を実施する種目の決勝への進出者は、1000分の1秒単位で着差を判定して進出者を決める。それでも同タイムの場合は同成績とし、抽選により決定する。
 4. トラック競技について
 - (1) スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。ただし、混成競技においては、2回目以降に不正スタートした競技者が失格させられる。
 - (2) 男女800m予選と1年女800mは、オープンスタート（レーンを使用しないスタート）で行う。決勝は、レーンを使用するスタートを行う。
 5. アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスの番号は、2026年度の日本陸連登録予定番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付ける。トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。
 - (2) 跳躍種目に出場する競技者は胸背部のいずれか一方のみでよい。
 6. 棒高跳用のポール以外の競技用具は、原則として競技場に備え付けのものを使用する。
 7. 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、シューズに関する競技規則を適用する。砲丸投、円盤投においては、シューズに関する競技規則の適用対象から除外する。
 8. 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下表の通りとする。

種目・区分		種別	練習	試技
走高跳	男子	共通	1m35	1m40から5cmずつ、1m80からは3cmずつ
		四種競技	1m30	1m33から3cmずつ
	女子	共通	1m15	1m20から5cmずつ、1m45からは3cmずつ
		四種競技	1m10	1m13から3cmずつ
棒高跳	男子	共通	2m00	2m10から10cmずつ
	女子	共通	1m60	1m80から10cmずつ

9. 三段跳の踏切板の位置は男子9m、女子7mとする。

10. 競技運営上下記の種目は、計測記録を設ける。

走幅跳	男子	4m30	砲丸投	男子	4m00	ジャベリックスロー	男子	25m00
	女子	3m80		女子	4m00		女子	20m00
上記の計測記録に満たない場合は計測しない。ただし、必ず最初の成功試技は計測を行う。								

11. ハードル競技のインターバルについて

性別	種目	ハードルの高さ	インターバル			ハードル台数
			スタートから1台目	ハードル間	最終ハードルからゴール	
男子	110m H	91.4cm	13.72m	9.14m	14.02m	10台
	100m H	84.0cm	13.00m	8.50m	10.50m	10台
女子	100m H	76.2cm	13.00m	8.00m	15.00m	10台
	80m H	76.2cm	12.00m	7.50m	15.50m	8台

12. 練習は、第二陸上競技場、屋内練習場で行うこと。ただし、砲丸投、円盤投は競技開始60分前から本競技場投てきピットで行うこと。（投てき場での練習を禁止する。）参加する競技者は、第1ゲートから入場し、投てき審判員の指示で、フィールドに入ること。

13. 投てき種目の投てき物の重量は、次の通りとする。

男子の砲丸は5kgとするが、四種競技の場合は4.0kgとし、女子は2.72kgとする。男子の円盤は1.5kg、女子の円盤は1.0kgとする。

14. 競技者の変更は認めない。

15. 表彰は、3位までとし賞状を授与する。

16. 本大会は、四種競技のみ、全日本中学校陸上競技選手権大会の指定大会である。次の標準記録に到達した者は、全日本中学校陸上競技選手権大会に出場できる。

男子 2500点 女子 2630点

17. 更衣室は、待機場所として使用しないこと。使用時は更衣を速やかに行い退出すること。

18. 競技結果等については、宮崎陸上協会 Mobile サイト (<http://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場正面玄関前にも掲示する。